

富士山火山三県合同防災訓練 2014 の実施について

神奈川県は、広域的な災害が懸念される富士山噴火に備えた防災訓練を山梨県、静岡県、関係市町村と合同で実施します。訓練では火山災害に対する防災力向上と連携強化を図るほか、住民等避難の手順を確認します。

1 実施日

平成26年10月19日（日）

2 三県合同図上訓練（午前8時30分から午前9時25分）

静岡県庁等において、三県及び関係機関が連携し、合同図上訓練を実施します。

(1) 三県知事・関係省庁災害警戒会議による合同テレビ会議

三県知事、関係省庁災害警戒会議によるテレビ会議を開催し、連携・協力の確認を行います。

ア 会場：神奈川県庁、山梨県庁、静岡県庁、内閣府

イ 参加機関：神奈川県（知事）、山梨県（知事）、静岡県（知事）、内閣府

(2) 火山災害対策合同会議

国、三県、市町村、火山専門家及び関係機関による合同会議を開催し、情報共有、合意形成を行います。

ア 会場：静岡県庁（別館8階第1会議室）

イ 参加機関：神奈川県、山梨県、静岡県、内閣府、国土交通省、気象庁、富士山周辺市町村など富士山火山防災対策協議会 構成56機関

3 神奈川県会場訓練（午前10時から正午（装備品・パネル展示は正午から午後2時）

県足柄上合同庁舎（中央会場：足柄上郡開成町吉田島2489-2）及び市町の会場において、住民避難訓練等を実施します。

(1) 主な訓練内容

ア 孤立集落等からの住民避難訓練（秦野市、南足柄市、松田町、山北町、開成町）

イ 傷病人の医療機関への搬送訓練（松田町から中央会場へ搬送）

ウ 倒壊家屋からの救出・救助訓練（中央会場）

エ 多重衝突車両からの救出・救助訓練（中央会場）

(2) 参加機関

神奈川県、秦野市、南足柄市、松田町、山北町、開成町、警察、消防、自衛隊など24機関

(3) 火山関係講演

県温泉地学研究所主任研究員により富士山火山の噴火特性など火山関係の講演を中央会場にて行うほか、横浜地方气象台及び県温泉地学研究所が火山防災に係るパネル展示を行い、火山対策における普及啓発を行います。

(4) その他

中央会場（県足柄上合同庁舎）における一般見学は可能です。駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

4 その他

訓練当日午前7時までに、訓練実施または中止の情報を県のホームページ (<http://www.pref.kanagawa.jp/sys/bousai/portal/index.html>) に掲載します。本件については、山梨県、静岡県、内閣府において、同様の発表をしています。訓練は報道機関公開とします。

富士山火山防災対策協議会について

富士山火山防災対策協議会

富士山の噴火に備え、火山防災対策を共同で検討するため、山梨県や静岡県とともに、平成24年6月に設置した。

平成26年2月に避難の基本的な考え方を示した富士山火山広域避難計画を公表した。

平成26年度の協議会構成

会長：静岡県危機管理監兼危機管理部長（事務局 静岡県）

副会長：山梨県総務部防災危機管理監、神奈川県安全防災局安全防災部長

構成員：富士山周辺市町村、国、関係機関、火山専門家 等（68機関）